

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.5
2017. 11. 6 発行



第4回進路希望調査実施中！

11月に入って、はや5日です。ここからは、いよいよ受験にむけて一直線！明後日締め切りの第4回進路希望調査は、12月に行われる進路決定のための三者懇談で、相談する重要な資料になります。もちろん、「これで決定！」ではありませんが、十分に家族と相談をして記入するようにしてください。皆さんが高校へ進学をするということは、「家族に大きな経済的負担をかける」ということです。したがって進路選択を考えるときは、必ず家族の理解と了解が必要です。「保護者とけんかして勝手に記入して提出した！」などということにならないように。実際のところ、ざっとみても、高校進学には以下のような費用がかかるのです。

☆公立高校の場合〔例 普通科〕

- ・受験料 2200円
- ・入学金 5650円
- ・授業料 118800円
- ・学校諸費 約48000円
- ・制服 約40000円
- ・体操服など 約16000円
- ・教科書など 約23000円
- ・研修旅行費 約50000円
- ・その他(生徒会費・模擬試験など) 約30000円

※授業料は国の就学支援金で無償となる～年収制限あり

安いと言われている公立高校でも授業料抜きで、初年度に約21万円が必要です。

(どの公立高校も、ほぼ同額ですが、学科や研修旅行先によって増減があります。)

☆私立高校の場合〔例 わりと近所の高校 普通科〕

- ・受験料 20000円
 - ・入学金 90000円
 - ・授業料 531000円
 - ・教育充実費 96000円
 - ・諸費用 63600円
 - ・教科書 約18000円
 - ・制服、体操服、かばんなど 約96000円
 - ・研修旅行費 約150000円
- 研修旅行費を1年時に半額として、合計が約99万円です。

(他の私立高校でも だいたい90万～100万円)が必要になります。

※私立高校も、公立高校と同額の授業料は、国の就学支援金により補助されます。

※所得制限はありますが、京都府の「あんしん就学支援制度」を利用すれば、最大

65万円までが給付されます。満額支給されると、公立高校とほぼ同額となります。

いずれにしても、これだけの負担をかける家族の応援なしに進路決定はできません。「おまえの為なら、用意するよ」と言ってもらえるように、しっかりと相談をして、自分の目標に向けての努力を続けましょう！

保護者の皆様へ

先月、京都府の「修学資金の貸与」の募集に関するパンフレット(オレンジ色)をお配りしました。予約申請をしていただく、公立高校で1万8千円まで、私立高校では、3万円までを毎月借りることが出来ます。パンフレットを読まれて、希望される場合は、正式な書類をお渡ししますので、お申し出ください。(12/20が切です)

「進路希望調査」前回までの反省から

- ①期日が守られない！担任の先生の怒られて、無理矢理書いて提出！鉛筆書き禁止！保護者のハンコ必要！
- ②進学希望の学校の学科名やコース名が書けていない！
例えば、明德高校に「普通科」はあっても普通科という募集はありません。未来社会Ⅲ・未来社会Ⅱ・未来社会Ⅰの進学・未来社会Ⅰの総合の4コースです。
正しい学科・コース名を記入する！
- ③公立中期選抜の希望に、前期100%募集の学科・コース名を書く、第2順位がよく考えられていないなど。もう様々な資料が手元にあるはずですよ。公立第一志願に考えている場合は進路希望調査の第2表をしっかりと検討して書く！

大学訪問を成功させよう！